

第6回 PERIO カレッジ

日 時：2020年1月11日（土）10：00～12：00

場 所：総合診療棟東棟5階 第5カンファレンスルーム

テーマ：「ここまで進んだロボット・低侵襲手術」

講演 1	「低侵襲の高齢者の手術について」 岡山大学病院 泌尿器科 講師 枝村 康平 先生
講演 2	「早期退院に向けて 術前からはじめる準備について」 岡山大学病院 周術期管理センター 講師 廣川 万里子 先生
講演 3	「利用できる社会保障制度について」 岡山大学病院 総合患者支援センター 講師 石橋 京子 先生
茶話会「社会復帰について」	



今回は、6回目の PERIO カレッジを開催いたしました。テーマは「ここまで進んだロボット・低侵襲手術」で、参加者は11名でした。

講演1では岡山大学病院泌尿器科枝村康平医師より、「低侵襲の高齢者の手術について」と題して、手術支援ロボット da Vinci の紹介や岡山大学病院でのロボット支援下膀胱全摘除術の成績等について述べられました。

講演2では岡山大学病院周術期管理センター廣川万里子看護師が「早期退院に向けて 術前からはじめる準備について」と題して講演いたしました。

昨今低侵襲手術が増え、身体の負担が減り、術後の回復も早くなっているが、低侵襲手術であっても全身麻酔がかかっている時間や臓器の喪失は同じなので、術前に体力をつけ、栄養状態を良くし、禁煙・禁酒等で、身体を整えることが大切だと述べられました。



講演3では岡山大学病院総合患者支援センター石橋京子医療ソーシャルワーカーが「利用できる社会保障制度について」と題して、療養生活を支える社会保障制度として、医療費に関する制度・生活費に関する制度・介護保険制度について述べられました。

茶話会では、参加者と医療従事者がグループに分かれて「社会復帰について」について話し合い、最後に発表を行いました。

セミナー後のアンケートでは講演、茶話会ともに今後大変役立つとの意見を多くいただきました。また、手術を目前にしている方からは、大変参考になり、安心して手術にのぞめそうですとの意見がありました。



<講演の様子>



<茶話会の様子>